



# かわら版

NO. 24

多度地区小中一貫校整備事業

## 学校建設事業者の公募を開始しました



去る7月7日(木)、桑名市ホームページにおいて事業者公募を開始しました。

公開している公募資料は、令和2年度に策定された『基本構想・基本計画』、令和3年度冬休みに実施した『子どもたちの提案書』、開校準備委員会や各部会、保護者の皆様との懇話会、地域の方々とのワークショップ、教職員からの意見聴取等、これまで頂いたご意見や思いを参考にして作成したものです。

その中で、市が事業者に求めている主なポイントは次の2点です。

### ① 魅力的な教育環境づくり

基本コンセプトである『つながり』ではぐくむ子どもたちの「学び」と「育ち」を実現するため、“たてのつながり”“横のつながり”を重要な視点として、義務教育9年間を見通した系統性・連続性のある効果的かつ魅力的な教育環境づくり

### ② 子どもたちのより豊かな学びにつながる、教育内容や学習と相乗効果のある機能

子どもたちのより豊かな学びにつながる教育内容や学習と相乗効果のある機能を持ち、多度地区ならではの多様な地域資源(自然、歴史文化、観光等)や立地環境(農地、周辺施設、道路・鉄道等)とのつながりを意識した、学校機能だけでなく、地域住民等が集う空間となりうる施設整備

今冬にかけて、民間のノウハウやアイデアを積極的に取り入れて、“新たな学校づくり”を実現できる事業者を募り、選定して参ります。

(詳しくは桑名市のホームページに掲載されておりますのでご覧ください。)

桑名市ホームページ : 子育て・教育—学校教育—教育委員会—教育総合(計画・統計等)—多度地区小中一貫校整備事業—多度地区小中一貫校整備事業(設計施工一括方式)の実施事業者に係る公募型プロポーザルの実施について

<https://www.city.kuwana.lg.jp/aratanagakko/shigoto/nyuusatsu/puropo.html>



<事業者公募について>

## 新しい学校の校名を募集します

6月25日、今年度最初の開校準備委員会を開催し、新しい学校の校名募集についてご協議いただきました。多度地区の4小学校1中学校は、義務教育

9年間の教育を一貫して行う義務教育学校として生まれ変わります。そこで、新しい学校にふさわしく、親しみやすい校名にするため、地域のみなさまから広く校名を募集します。自由な発想で新しい学校にふさわしい校名をお考えいただければと思います。応募箱は、多度まちづくり拠点施設等におかせていただきます。詳しい応募方法に関しましては、別紙（応募用紙）をご覧ください。

なお、校名案の選出に関しましては、開校準備委員会の皆様にお願ひし、その後、議会承認を得て決定していきます。



### <委員長 講評>



新委員（年度替わりに伴う各組織代表者の交代）の皆さんが加わった新年度初めての準備委員会となり、過去の検討経緯説明から始まりました。次に、この小中一貫校整備に取り組む事業者募集の概要が報告されましたが、応募内容において委員会で議決していない事項の指摘がされました。委員長として専門的見地から意見を述べましたが、開校準備委員会としての役割を再認識し、市が方針を示したことに對し俯瞰的に事業推進にあたる事柄と、新しい学校づくりに向けて委員会に託された事案を区別して協議すべきであると痛感しました。

桑名市で初めてのプロジェクトであり、産みの苦しみを乗り越えるためにも、委員のみなさんにはそれぞれの目線からのご意見を引き続きお願いします。最後に新しい学校の校名募集の方針を決定することができ、少しずつ具体化への道筋が見えてきました。

### 桑名市ホームページ：

子育て・教育－学校教育－教育委員会－教育総合（計画・統計等）  
－多度地区小中一貫校整備事業－かわら版  
<https://www.city.kuwana.lg.jp/kosodatekyouiku/school/kyouikuinkai/kyouikusougou/tado.html>



<かわら版>

【事務担当】 桑名市教育委員会事務局 新たな学校づくり課 Tel：24-1354